



板山っ子だより

半田市立板山小学校
令和7年度
学校だより 1月号
令和8年1月7日発行

謹賀新年



明けましておめでとうございます。地域及び保護者の皆様方には、昨年同様、本校の教育活動にご理解とご協力いただきますようよろしくお願いするとともに、皆様にとって幸多き一年となりますようこころからお祈り申し上げます。

さて、2026年がスタートしました。板山っ子の皆さん、今年の目標はどんなことにしましたか。目標は、大きければ大きいほどいいというものではありません。決して人と比べることなく、自分と向き合って自分自身を成長させる目標を決めましょう。

2026年(丙午)は…

力強いエネルギーを解放し、自らの手で運命を切り拓く年

情熱

2026年のキーワード

行動力

2026年は、十二支の「午（うま）」年。うまは、古くから「躍動」「成功」「勝負運」を象徴する干支として知られています。

さらに、2026年は、60年に一度巡ってくる丙午（ひのえうま）の年。火の性質をもつ「丙」と、行動力を象徴する「午」が重なることで、情熱や勢いが高まり、太陽のようなエネルギーに満ち溢れた一年になると言われていますが、江戸時代からの「丙午生まれの女性は気性が荒い」という根拠のない迷信で出生率が下がった歴史もあります。現代では「行動力と変化のチャンス」といった前向きな解釈がされ、情熱をもって新しいことへの挑戦に良い年とされています。

さあ！上に書いた内容を参考にして、唯一無二であるあなたの自身の挑戦（チャレンジ）がどんなものになるか楽しみです。自分のこころに問いかけ、自分の頭で考えよう！

新学年の0学期のはじまりはじまり

新しい年を迎えたが、『年度』で考えると、今の学年を締めくくる学期を迎えることになります。『有終の美を飾る』ということわざに例えるなら、学年を締めくくる最後が大事ということになると思います。

さて、私は、タイトルにもあるように、『3学期は、次の学年の0学期』だと考えます。

また、私は、体育教師でもあるので、この0学期を陸上競技の種目に例え



て話をしたいと思います。体力テストの種目に「立ち幅跳び」があります。立ち幅跳びは、その場で両足をついた状態から屈伸運動を数回しながらジャンプしますよね。一方、走り幅跳びという種目は、助走をつけて片足で踏み切ってジャンプしますよね。では、立ち幅跳びと走り幅跳びでは、どちらがより遠くにジャンプすることができるでしょうか。答えは、考えるまでもなく、即答で走り幅跳びと答えるのではないでしょうか。この2つの種目の違いを考えてみると、一番は、『助走』の有無になるのではないでしょうか。『助走』があるからこそ、より遠くにジャンプできるというわけです。

そう考えてみると、新しい学年になり、気持ちも新たに頑張ろうと思ったときには、すでに遅れということになります。



例えば、6年生になってから頑張ろうと『助走』をとったとしてもスピードに乗ったときには、1学期が終わっているということもあり得るということです。だからこそ、6年生のスタートでいいジャンプをしようと思うなら、6年生の0学期、つまり5年生の3学期が勝負所です。一年間の締めくくりとともに、次なるステージの助走期間として、より遠くに跳べる準備をしっかりとしたいですね。

『0学期』を制する人は、次の学年の1学期を制する！

【1月の主な行事予定】

月／日	曜日	予 定	月／日	曜日	予 定
1／1	木	元旦 冬季休業	17	土	
2	金		18	日	
3	土		19	月	朝会
4	日		20	火	学校公開日 助産師いのちの授業（4年）
5	月		21	水	
6	火		22	木	クラブ（3年生見学）
7	水	3学期始業式	23	金	小中学校書写展（～2／1） 5時間授業（3年）
8	木	給食開始・通学団会・委員会	24	土	資源回収
9	金		25	日	
10	土	さわやか教育展（～1／21）	26	月	入学説明会
11	日		27	火	
12	月	成人の日	28	水	出前授業（6年）
13	火		29	木	食の指導（6年）・代表委員会
14	水		30	金	
15	木		31	土	資源回収（予）
16	金	あすチャレ（3年）			